# 第4回 加古川市教育振興基本計画検討委員会 会議録

会議名称	第4回加古川市教育振興基本計画検討委員会
開催日時	平成28年1月18日(月)午後3時から午後4時まで
開催場所	加古川市役所 新館 10 階 大会議室
出 席 者	<委 員>
	古田薫委員長、渡邊隆信委員、安藤巧委員、森本幸次郎委員、糀谷耕平委員、
	大西武美委員、柳谷佐代子委員
	<職 員>
	諏訪教育総務部長、日浦教育指導部長、大西教育総務部次長、谷池教育指導部次長、
	青山教育指導部参事、吉田教育総務課長、大西学校教育課長、芝本教育総務課副課長、
	福浦教育総務課就学前教育担当副課長、南屋学校教育課指導主事、
	田口教育総務課管理調整係長、澤田教育総務課主査
会議次第	1 開会
	2 議事
	(1) 第3回検討委員会での各委員からの御質問・御要望への回答について
	(2) パブリックコメントの実施結果について
	(3) 第2期「かこがわ教育ビジョン」の素案について
	3 閉会
配付資料	1 第3回検討委員会での各委員からの御質問・御要望への回答について
	2 パブリックコメントの実施結果について
	3 素案

### 1 開会

# 2 (1) 第3回検討委員会での各委員からの御質問・御要望への回答について

議事内容(発言者、発言内容、経過等)		
事務局	「資料1」及び「資料3」に基づき説明	
委員	私が指摘させていただいた資料No. 1の番号3について、「等」の文字を追加していただいていますが、この修正だけでは少しニュアンスが足りないように思います。     何えば「教科全般において」という文言を追加するなどし、理数教育、英語教育だけではなく、教科全般を充実させるという意味合いを持たせる方が良いのではないでしょうか。	
委員	ありがとうございました。今のご意見について、他の委員の皆様はどのようにお考えでしょうか。現在の表現に広がりを持たせるための文言の追加であり、現時点での修正でも問題はないかと思いますので、特にご意見が無ければ「教科全般において」という文言を追記する方向で修正したいと思います。	

### 2(2)パブリックコメントの実施結果について

議事内容(発言者、発言内容、経過等)		
事務局	「資料2」及び「資料3」に基づき説明	
委員	パブリックコメントでは、我々が気付いていなかった点について多数ご指摘いただき、非常にありがたいと思います。 特に、NO.3のご指摘は、福祉の最先端の状況を踏まえたご指摘であり、非常に効果的なご意見であったと思います。 パブリックコメントの内容は、計画の大きな方針の変更ではなく、よりわかりやすく、加古川らしい表現に変更するための内容と理解していますが、ご意見等ありますでしょうか。 特にご意見が無いようですので、事務局からの提案どおりの対応としたいと思います。ありがとうございました。	

## 2(3)第2期「かこがわ教育ビジョン」の素案について

(3) 第2期「かこかわ教育ビジョン」の素柔について 議事内容(発言者、発言内容、経過等)		
事務局	「資料3」に基づき説明	
委員	次年度から道徳が教科化されるということで、現時点ではその道徳教育の内容が明確ではないことは理解しているのですが、やはりかつてのように美談を読むだけの内容にならないよう、教育現場も教育委員会も努力していただきたいと思います。また、今後ますます重要になってくる人権教育についても、道徳教育と同様にしっかりと取り組んでいってもらいたいと思っています。	
委員	まず、道徳教育についてですが、今度どのような内容になるかは確かにわかりません。ただ、基本的な方向性としては、おそらく「美談を読む」ということを超えたところで実施されることになると思います。 答えを求める形式ではなく、児童・生徒が互いに話し合いをする中で道徳性を身に着けていくような形式になるように思います。 道徳において子どもたちの心の中に一番残るものは、やはり体験的な取組を通じて学んだものであるということが、調査の結果により明らかになっています。 今回の第2期「かこがわ教育ビジョン」の39ページにも「体験的活動と結び付けた取組」について記載されており、それらを意識した内容になっていると思います。 先ほどの委員の発言にもあったように、現場の先生方には、我々委員の思いを酌みとっていただき、この計画に沿って実践していただきたいと思います。 また、人権教育についても同様であり、我々がこの文章に込めた様々な思いを現場の先生方に十分に理解していただくということが大事だと思いますので、重ねてよろしくお願いしたいと思います。	
委員	先日、某大学教授のレポートを読む機会があったのですが、いまだに同和地区に対して誤ったイメージを持っている学生たちが多いことに驚かされました。 近年は若い先生がどの学校でも増えてきていますが、私はそういった先生方ともよく話をします。皆さん非常に熱心で、すばらしい夢を持って教育に取り組まれています。ただ、人権教育、特に中心的課題である同和問題に対する見識については、少し物足りないという印象を受けます。 やはり最終的には、教える側の先生の力量が非常に重要であると思いますので、研修や様々な経験を通じて資質能力の向上に努めていただきたいと思います。	

委員

ありがとうございました。私の方から少し補足しますと、インターネット上でも同 和地区に関する非常に危うい情報、誤った情報があふれています。そのため、インタ ーネット上には正確な情報と誤った情報が混在していることを子どもたちにしっか りと教える必要があると思います。

子どもたちが誤った情報をそのまま受け入れ、それが人権問題に跳ね返ってくるお それもありますので、道徳教育、また情報教育を通じて今後配慮していただきたいと 思います。

他に、ご意見ありますでしょうか。

委員

日本語の表記について気になる箇所が2点あります。1点目は「一人一人」の表記ですが、「一人ひとり」が正しいのではないでしょうか。

もう1点は、「取組」の表記ですが、最近の表記としては「取り組み」の方が正しいのではないでしょうか。

事務局

素案の作成に当たり、事務局でも表記の確認をしたのですが、基本的には「文部科学省語例集」に沿った表記で統一していますので、ご理解いただきたいと思います。

委員

それでは、検討委員会としては、文部科学省の表記に従うということで進めさせて いただきたいと思います。

委員

表記というのは時代によって少し変わると理解しています。「障がい」という表記 についても、かつては「障害」という表記や「障碍」という表記も存在していたよう に思います。

委員

ありがとうございます。「障がい」の表記ですが、この第2期「かこがわ教育ビジョン」においては、人に係るものはひらがな表記となっており、配慮のもとに統一されていると思います。

委員

言葉の使い方については、全体的に細かい所まで気を配って整理されている印象を 受けますが、1点気になる箇所があります。

61ページの「ICT」の用語解説文の中に、「『コミュニケーション』(共同)性が重視され、」という表現があります。「IT」の情報の意に「C」のコミュニケーションの意が加わったということだと思うのですが、括弧の後ろの「(共同)性」という表記は不要なように感じます。

事務局

現行のかこがわ教育ビジョンの注釈を流用した表現にしていますが、現時点で見直しが必要ということであれば、修正したいと思います。

#### 委員

「コミュニケーション」という言葉には、おそらく双方向のやり取りをしながら一緒にやっていくという意味合いが含まれていると思いますが、それを強調する意味で現行のかこがわ教育ビジョンではあえて「(共同)性」という表記を使用していたのだと思います。

ただ、近年ではその考えが浸透しているとも考えられますので、今回の計画案では「(共同)性」の表記は削除しても特に問題はないかと思います。修正をしたいと思います。ありがとうございます。

委員

素案の2ページに、「第2期『かこがわ教育ビジョン』の具体的な施策については、 毎年、「教育アクションプラン (加古川市教育実行計画)」として定め、推進していき ます。」という表記がありますが、この内容について具体的に教えてください。

事務局

「教育アクションプラン (加古川市教育実行計画)」は単年度ごとの計画になって おり、その年度に重点的に取り組むべき施策について、ある程度具体化してまとめた ものとなっています。

市ホームページにおいて公開していますので、またご確認いただければと思います。

委員

それでは本日いただきましたご意見に基づき素案を修正し、修正後の素案を検討委員会で決定したものとして、教育委員会へ答申したいと思います。

答申は1月25日の予定ですが、本日から答申までの期間における修正については、 委員長一任ということで問題ないでしょうか。

各委員

(異議なし)

委員

ありがとうございます。ではその方向で進めたいと思いますので事務局は修正案の 提示をお願いします。

なお、答申についても、私が検討委員会を代表して教育委員会に対して答申を行う ということで問題ないでしょうか。

各委員

(異議なし)

委員

ありがとうございます。それでは来週代表して答申させていただきます。

最後に1点確認ですが、パブリックコメントに対する回答は、ホームページで公表 されるということで良かったでしょうか。

事務局

はい、ホームページで公表する予定です。

### 委員

ありがとうございます。それではこれで本日の議題はすべて終了となります。

委員の皆様におかれましては約8か月間にわたり、非常に熱心に議論をいただきま してありがとうございました。

私も委員長として、至らない点が多々あったかと思いますが、様々な形でお支えいただき、やっとここまできたということでございます。

本当にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。また、事務局の方にもいろいろとお力添えいただきました。ありがとうございました。

それでは、進行を事務局の方にお返ししたいと思います。

#### 3 閉会